

# 「水防災意識社会 再構築ビジョン」

「斐伊川水系の減災に係る取組方針」及び  
「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく

## 進捗状況確認資料

### 【説明用】

令和4年6月21日

#### 斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

〔 松江市、出雲市、雲南市、島根県、松江地方气象台、  
国土交通省中国地方整備局 〕

#### 斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

〔 米子市、境港市、松江市、安来市、鳥取県、島根県、  
松江地方气象台、国土交通省中国地方整備局 〕

# 減災のための目標

(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

## ■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、天井川、連結汽水湖の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」**を目指す。

※大規模水害……想定最大規模降雨における洪水氾濫による被害

※逃げ遅れ……立ち退き避難が必要なエリアからの避難が遅れ孤立した状態

※社会経済被害の最小化……大規模水害による社会経済被害を軽減し、早期に再開できる状態

## ■ 目標達成に向けた3本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 天井川や湖沼の氾濫特性に応じた**効果的な水防活動**
- ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための**排水対策**

# 減災のための目標

(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

## ■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、中海の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「住民の防災意識の向上」**、**「浸水被害の最小化」**を目指す。

- ※大規模水害 …… 想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水や高潮氾濫による被害
- ※防災意識の向上 …… 洪水のみならず高潮や内水への危機察知能力を向上させる
- ※浸水被害の最小化 …… 大規模水害による浸水被害を軽減し、早期に生活を再開させる

## ■ 目標達成に向けた3本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 中海の浸水特性に応じた効果的な**水防活動及び施設運用の取組**
- ③ 予測しづらい**高潮への対応能力を高める取組**

# 概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
<b>①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組</b>			
<b>■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策</b>			
・堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）	斐伊川1	・中海湖岸堤整備	中海1
<b>■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備</b>			
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【斐伊川】			
・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【中海】			
・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上【共通】			共通1
		・防災情報の周知徹底	中海2
・防災気象情報の改善			共通2
<b>■想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等</b>			
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域(※)に基づく避難計画の見直し・周知	斐伊川2		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し【共通】			
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援【共通】			共通3
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導體制の検討【共通】			

# 概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付・周知【共通】			共通4
・防災施設の機能に関する情報提供の充実【共通】			
・広域避難体制等の構築【共通】			
<b>■多様な主体による被害軽減対策</b>			
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定、運用【共通】			共通5
・避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練（斐伊川水防演習）の実施	斐伊川3		
・市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実【共通】			共通6
・市庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）【共通】			
<b>■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化</b>			
・天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ 動画の作成・公開			
「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知【共通】			共通7
・小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充【斐伊川】			共通8
・小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】			
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施【斐伊川】			共通9
・住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及【中海】			

# 概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・地域防災リーダーの育成	中海3
<ul style="list-style-type: none"> <li>・斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【斐伊川】</li> <li>・中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【中海】</li> </ul>			共通10
・プッシュ型の洪水予報等の情報発信			
		・河川管理に従事している職員の説明能力向上のための研修の実施	
		・市長に対し助言を行う者の育成・派遣	
・報道機関との連携【共通】			共通11
・災害リスクの現地表示（まるごとまちごとハザードマップ）【共通】			共通12
・住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援【共通】			共通13
・避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施【共通】			共通14
・高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組【共通】			共通15
・地域防災力向上のための人材育成	斐伊川4		
<b>②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動</b>		<b>②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組</b>	

# 概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会	斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
<b>■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備（再掲）【斐伊川】</li> <li>・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備（再掲）【中海】</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上（再掲）【共通】</li> </ul>		<b>再掲</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災情報の周知徹底（再掲）</li> </ul>	
<b>■水防活動の効率化及び水防体制の強化</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施【斐伊川】</li> <li>・中海沿岸の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施</li> </ul>		共通16
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練（斐伊川水防演習）と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施</li> </ul>	斐伊川5	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認</li> </ul>	斐伊川6	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防に関する広報の充実【共通】</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防関係者間での連携、協力に関する検討【共通】</li> </ul>	共通17	
<b>■施設運用の確実な実施</b>		

# 概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・排水施設の操作説明会の実施	中海14
<b>③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策</b>		<b>③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組</b>	
<b>■排水活動に資する基盤等の整備</b>		<b>■高潮に対するハード対策の促進</b>	
・大橋川改修	斐伊川7	・中海湖岸堤整備（再掲）	<b>再掲</b>
<b>■排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施</b>			
・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画（案）の作成			
・排水計画に基づく排水訓練の実施			
		<b>■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等</b>	
		・想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表	中海5



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

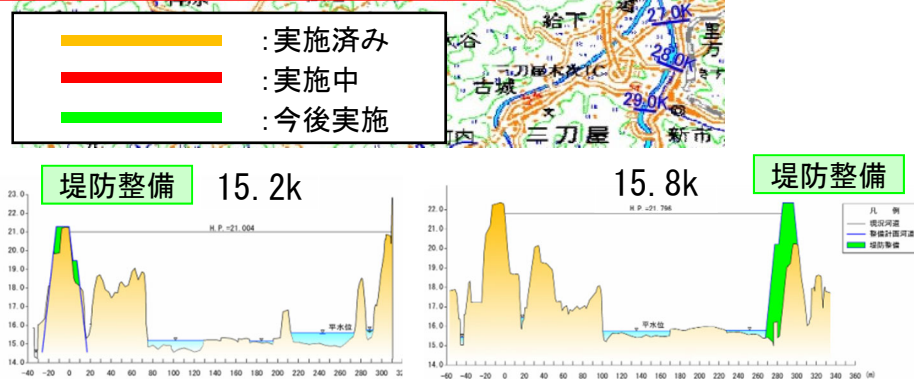
○ 堤防整備(浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)

整備実施箇所及び整備の内容

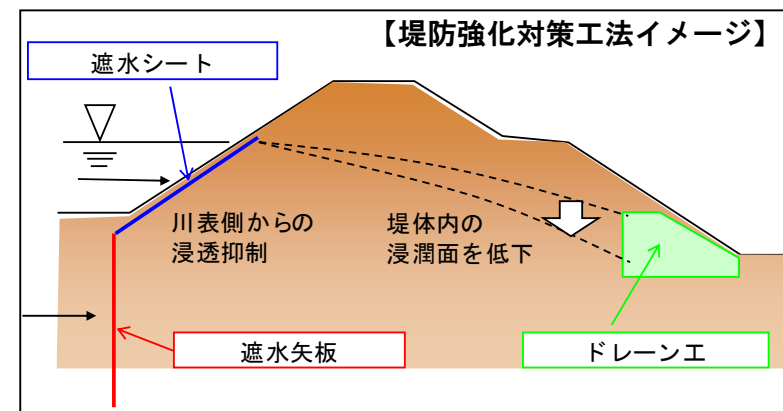


出西地区：右岸15.5k~17.7k  
(うち1,000m整備済)

船津地区：左岸14.7k~15.3k  
(うち200m整備済)



上出西地区整備状況17.6k付近



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

斐伊川1

出雲河川事務所

○ 流下能力の適切な維持

河川内の土砂を撤去し、必要な流下能力を適切に維持します。



# ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

中海1

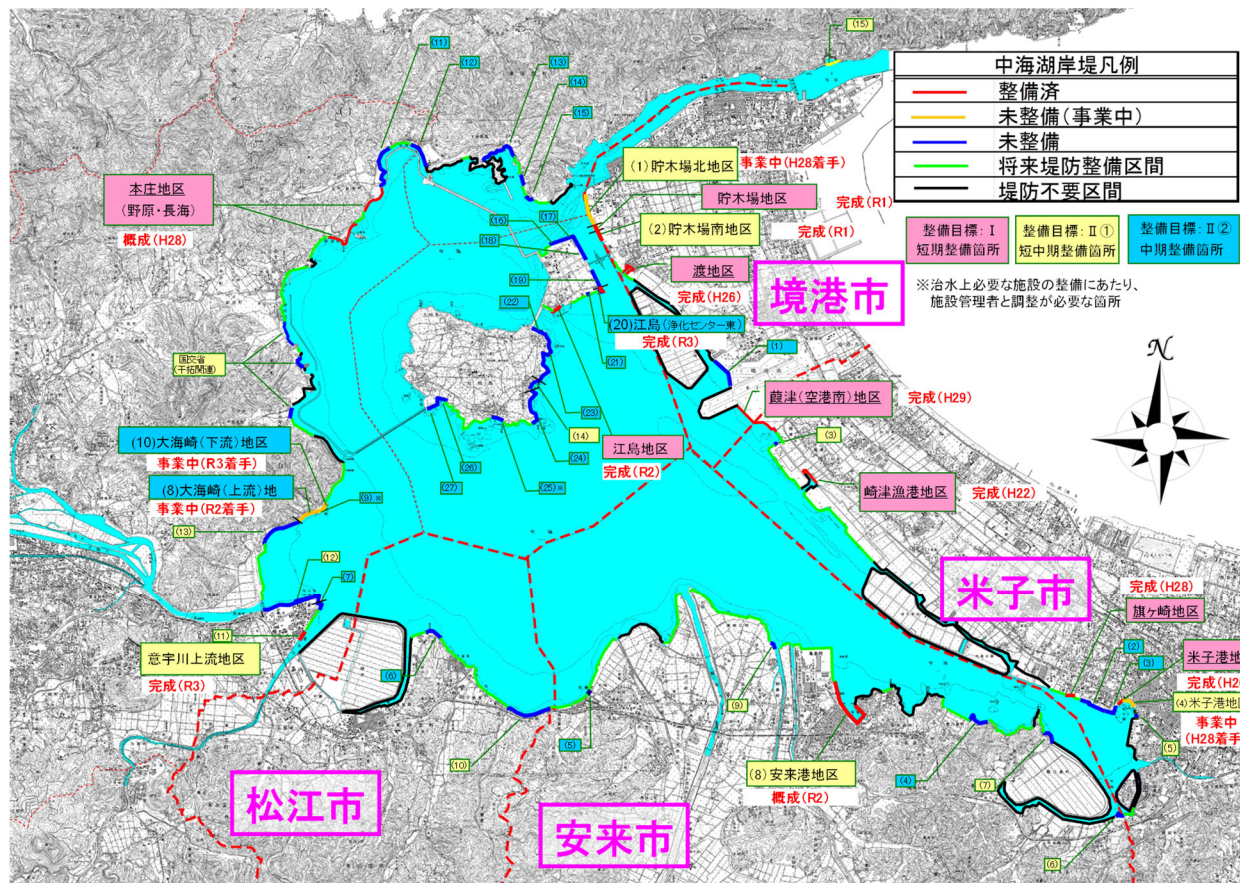
出雲河川事務所

## ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

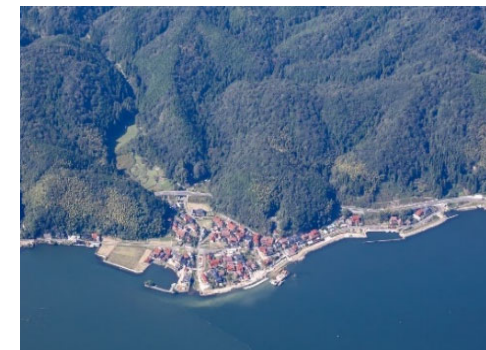
### ○ 中海湖岸堤整備

河川整備計画において、整備箇所と優先順位(短期・短中期・中期)を定め、高潮による浸水被害の防止を図るための堤防整備を実施し、早期に安全性の向上を図ります。令和2年度に短期整備が完了し、今後の予定としては、短中期整備箇所に加えて過去に浸水実績のある箇所の湖岸堤整備を実施します。

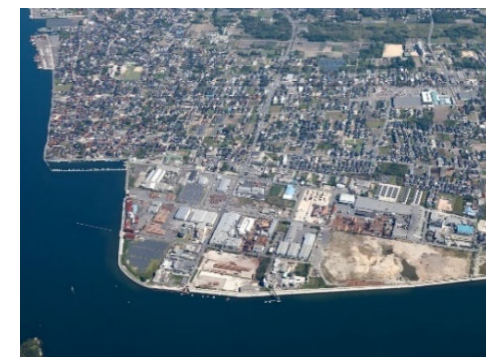
【R4整備箇所】



大海崎(下流)地区



貯木場北地区



# ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

## ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

共通1

出雲河川事務所

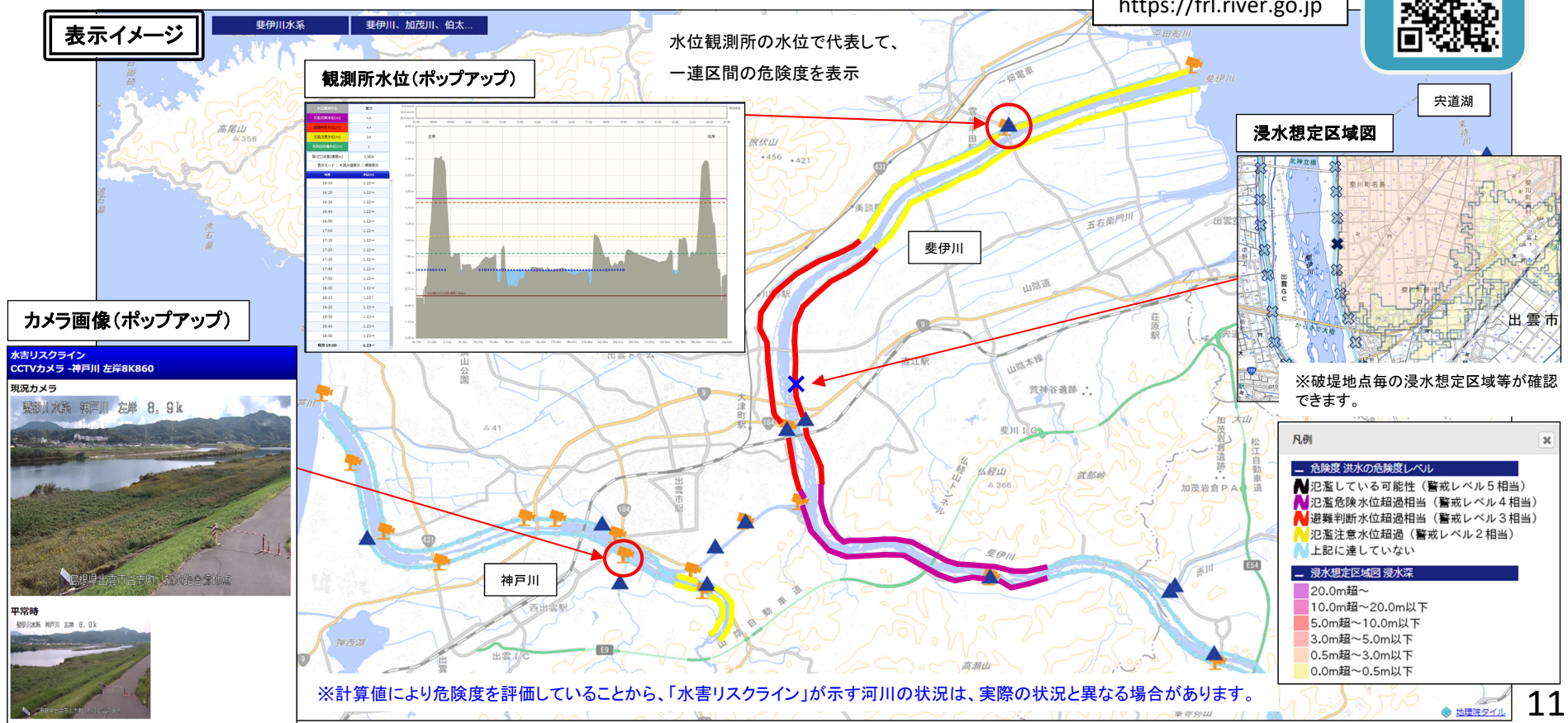
### ○ 河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上

#### ◆ 水害リスクライン ～洪水危険度の見える化～

- 令和元年9月11日より、災害の切迫感を分かりやすく伝える取組みの一つとして、上流から下流まで連続的に洪水の危険度が分かる「水害リスクライン」による水位情報の提供を開始しました。
- 「水害リスクライン」は、概ね200m毎の水位の計算結果と堤防高との比較により、左右岸別に上流から下流まで連続的に洪水の危険度を表示することが可能となります。
- 自分がいる付近の川の危険度が明確となるので、迫り来る洪水の危険を自分の事ごととして認識し、避難行動をとるときかけとなることが期待されます。



<https://frl.river.go.jp>



■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災情報の周知徹底  
防災ラジオ整備事業の実施

■ 事業概要

(1) 防災ラジオの整備

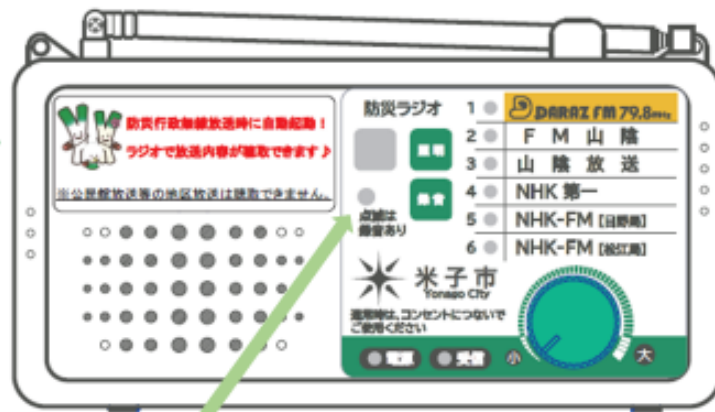
「防災行政無線親局」とコミュニティFMを連携させる整備を行ない、誰でも手持ち・市販のラジオで防災行政無線放送が受信可能な環境を構築した。

(2) 自動起動機能付き防災ラジオの製造・貸与

FM電波による市の防災情報の受信により自動的に電源が入る「自動起動機能付き防災ラジオ」を製造し、指定避難所や地域防災関係者に無償貸与するとともに、一般世帯、事業所及び自治会に対する有償貸与を実施した。(現在も継続して募集している。)

防災ラジオなら

**おすすめ**  
防災無線が流れると自動でスイッチが入り、放送が流れます!!  
他のラジオ局を聞いていても自動で切り替わります。  
★避難指示等の緊急放送は最大音量で流れます。



**おすすめ**

選局もダイヤル式で

**おすすめ** 過去3件まで防災無線を自動録音。聞き逃しても繰り返し聞けます。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

中海2

鳥取県

## 避難スイッチモデル事業（令和4年度）

### 避難スイッチとは？

避難行動を起こすきっかけとする目安を、住民自ら決める取り組み

※令和元年度「防災避難対策検討会」の提言を受け、R2年度から実施。

【スイッチの具体例】

- ① 情報系：（市町村が発出する）避難準備・高齢者等避難開始
- ② 目で見る身近な異変：〇〇川の水位が避難判断水位に到達
- ③ 人からの呼びかけ：LINEによる〇〇さんからの連絡



### 対象の拡大（令和3年度）

大字単位を範囲とした地区のほか、浸水想定区域内等にある要配慮者利用施設を対象とする。

※市町村には掘り起こしや実施協力を依頼。また、施設所管課にも掘り起こしの協力を依頼。

※大路川流域の自治会や要配慮者利用施設も対象とし、取組を展開。（鳥取市とも連携）

### 事業実施の流れ

- ① 基本情報の整理（地区の概要、懸念されるハザード等） ⇒ ② 実施地区の決定  
⇒ ③ ワークショップの開催 ⇒ ④ まちあるきの実施 ⇒ ⑤ 避難スイッチの決定 ⇒ ⑥ 訓練等による検証

13

【令和4年度予算要求：支え愛マップ作成推進事業】 620千円（県社協委託）  
支え愛マップづくりの過程で希望する地域に避難スイッチに関する助言等を受ける経費

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災情報の周知徹底

県ホームページ(トップ)



考える県政

令和3年5月20日、6月5日



出典: 令和3年5月20日 山陰中央新報「考える県政」

島根県民会館



日本海テレビ「しまね家の回覧板」

令和3年7月8日



ラジオ(エフエム山陰、山陰放送)

令和3年7月8、9日

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和3年度実施)

# 記録的短時間大雨情報の改善

【令和3年6月8日～】

- (記録的短時間大雨情報) 大雨警報発表中に、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような、稀しか観測しない雨量であることを伝えることで、どこで災害発生の危険度が高まっているかを「危険度分布(愛称:キキクル)」で確認し、自主的な安全確保の判断を促すもの。
- (改善のポイント) 当該市町村が警戒レベル4相当の状況となっている場合にのみ発表することで、災害発生の危険度が急激に上昇し、速やかな安全確保が必要な状況となっていることを適切に伝えられるように改善。

これまで

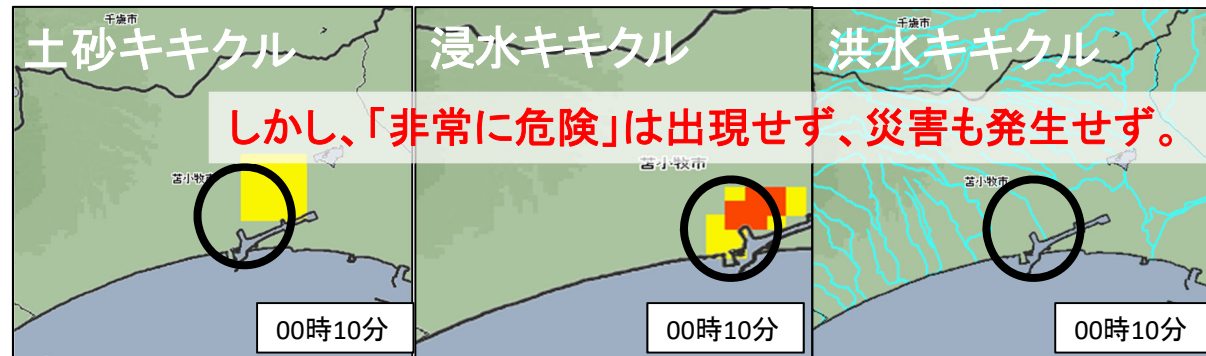
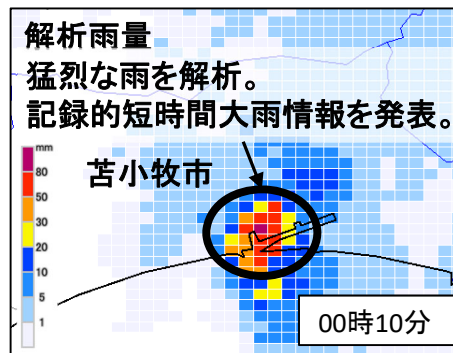
大雨警報を発表中に、記録的短時間大雨情報の基準に到達したときに発表。

災害発生と結びつきが強い情報に改善

改善後

キキクルで「非常に危険」(警戒レベル4相当)以上が出現し、且つ記録的短時間大雨情報の基準に到達したときにのみ発表する。

令和元年11月12日の胆振地方の例



「キキクル」の危険度を発表条件に加えることで、災害発生の危険度が急激に上昇し、速やかな安全確保が必要な状況となっていることが伝わるように改善。



- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和3年度実施)

## 「キキクル（危険度分布）」通知サービスの細分化

【令和3年6月8日～】

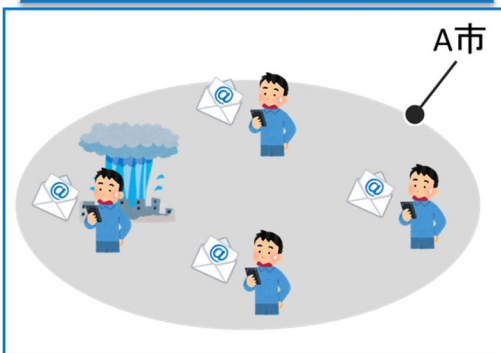
- 住民の自主的な避難の判断によりつながるよう、「キキクル」の通知サービスについて、政令指定都市については、よりきめ細かい区単位でも通知を開始。

### 改善の方向性

- 危険度通知サービスの通知単位の細分化も含めた検討。
  - ✓ 政令指定都市については、よりきめ細かい区単位でも通知を開始。
  - ✓ 併せて、1kmメッシュの「キキクル」そのものを活用した、きめ細かな通知についても促進。
  - ✓ 市町村における避難指示の発令単位の検討に気象台も積極的に協力し、準備が整った地域から発令単位等に合わせて市町村をいくつかに細分した通知を開始。(中長期的に検討を進める)

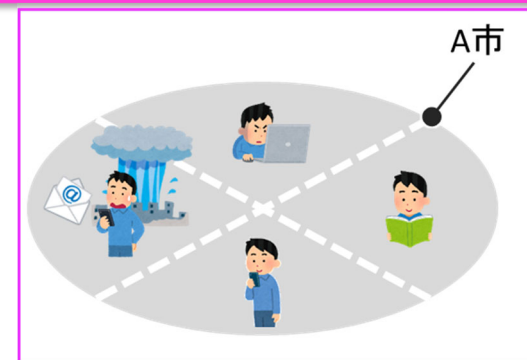
今回の改善

#### これまで



市町村の避難指示の発令単位等に合わせて市町村をいくつかに細分した通知の提供

#### 改善後のイメージ



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和3年度実施)

警戒レベルと対応した高潮警報等に改善

【令和3年6月8日～】

- 自治体や住民が高潮警報のみで避難が必要とされる警戒レベル4に相当しているかを判断できるよう、暴風警報発表中の「高潮警報に切り替える可能性が高い注意報」は高潮警報として発表するよう改善。
- ✓ 高潮災害からの避難は、潮位が上昇する前に暴風で避難できなくなるため、高潮警報のみでは判断できず、暴風警報も考慮した判断が必要とされている。

平成30年台風第21号の例

大阪市		今後の推移 (■ 警報級 □ 注意報級)									
発表中の警報・注意報等の種別		4日							5日		
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	
大雨	1時間最大雨量(ミリ)	0	0	40	70	70	40				
	(浸水害)										
	(土砂災害)										
暴風	風向風速(矢印・メートル)	陸上	12	14	20	35	35	18	15	12	12
		海上	15	18	25	40	40	23	20	15	15
波浪	波高(メートル)	1.5	2	3	4	4	2.5	2.5	1.5	1.5	
高潮	潮位(メートル)	0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5			



大阪市		今後の推移 (■ 警報級 □ 注意報級)									
発表中の警報・注意報等の種別		4日							5日		
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	
大雨	1時間最大雨量(ミリ)	0	0	40	70	70	40				
	(浸水害)										
	(土砂災害)										
暴風	風向風速(矢印・メートル)	陸上	12	14	20	35	35	18	15	12	12
		海上	15	18	25	40	40	23	20	15	15
波浪	波高(メートル)	1.5	2	3	4	4	2.5	2.5	1.5	1.5	
高潮	潮位(メートル)	0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5			



高潮からの避難が必要な状況であることがより明確に伝わるようになり、より安全なタイミングで住民が避難することが可能に。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和3年度実施)

## 線状降水帯がもたらす降り続く顕著な大雨への注意喚起

【令和3年6月17日～】

### ● 背景 ～なぜ始めるのか～

毎年のように線状降水帯による顕著な大雨が発生し、数多くの甚大な災害が生じています。この線状降水帯による大雨が、災害発生危険度の高まりにつながるものとして社会に浸透しつつあり、線状降水帯による大雨が発生している場合は、危機感を高めるためにそれを知らせてほしいという要望があります。

### ● 位置づけ ～情報のコンセプト～

大雨による災害発生危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。

※ この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報です。警戒レベル4相当以上の状況で発表します。

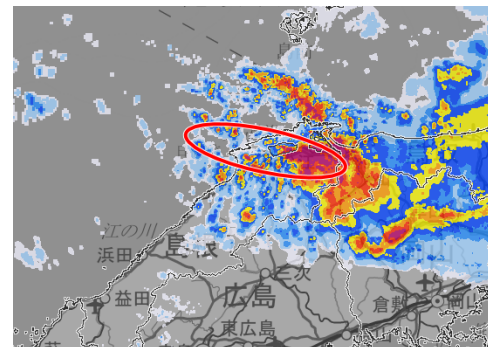
※ この情報により、報道機関や気象キャスター等が「線状降水帯」というキーワードを用いた解説がしやすくなることが考えられます。既存の気象情報も含めて状況を的確にお伝えすることにより、多くの方々に大雨災害に対する危機感をしっかり持っていただくことを期待します。

### 線状降水帯に関する情報のイメージ

#### 顕著な大雨に関する〇〇県気象情報

〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生危険度が急激に高まっています。

### 線状降水帯に関する情報を補足する図情報のイメージ(令和3年7月7日の例)



○ 大雨災害発生危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域

※ 「雨雲の動き」(高解像度降水ナウキャスト)の例。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

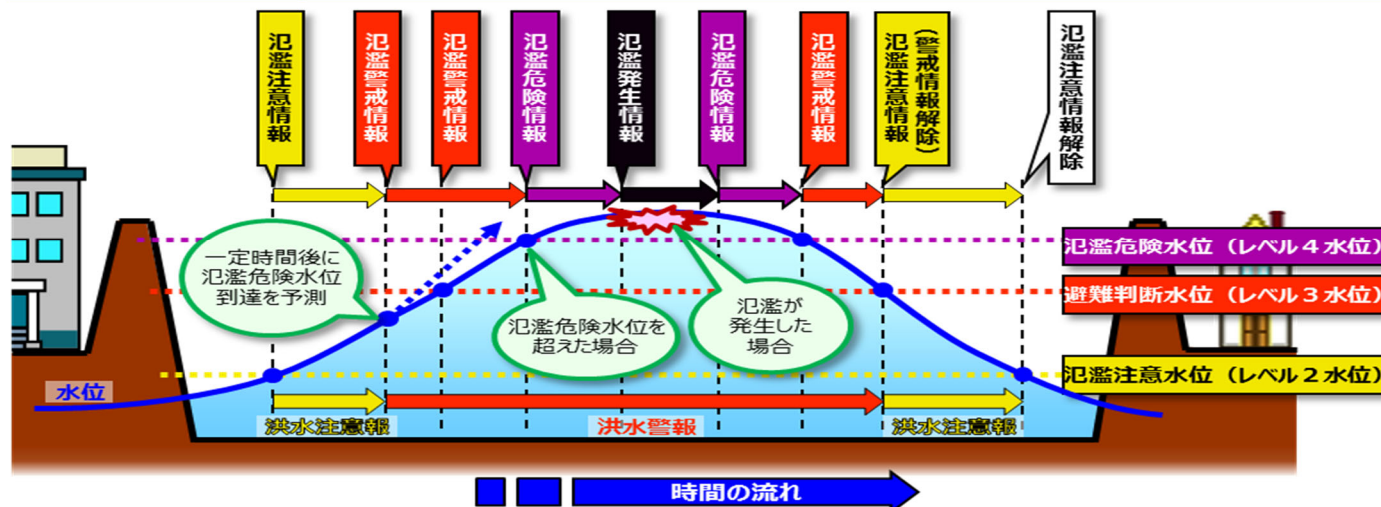
○ 防災気象情報の改善(令和3年度実施)

# 指定河川洪水予報の改善

【令和3年6月1日～】

- (指定河川洪水予報) 河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるよう、国または国と都道府県が共同で、あらかじめ指定した河川について、区間を決めて水位または流量を示して行う洪水の予報。
- (改善のポイント) 国管理河川における指定河川洪水予報の水位または流量の**予測時間を、従来の3時間先から6時間先までに延長**する改善を実施。

洪水予報の標題(種類)	発表基準	市町村・住民に求める行動の段階
〇〇川氾濫発生情報(洪水警報)	氾濫の発生(氾濫水の予報*)	氾濫水への警戒を求める段階【警戒レベル5相当】
〇〇川氾濫危険情報(洪水警報)	氾濫危険水位(レベル4水位)に到達	いつ氾濫してもおかしくない状態避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階【警戒レベル4相当】
〇〇川氾濫警戒情報(洪水警報)	一定時間後に氾濫危険水位(レベル4水位)に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位(レベル3水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階【警戒レベル3相当】
〇〇川氾濫注意情報(洪水注意報)	氾濫注意水位(レベル2水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	氾濫の発生に対する注意を求める段階【警戒レベル2相当】



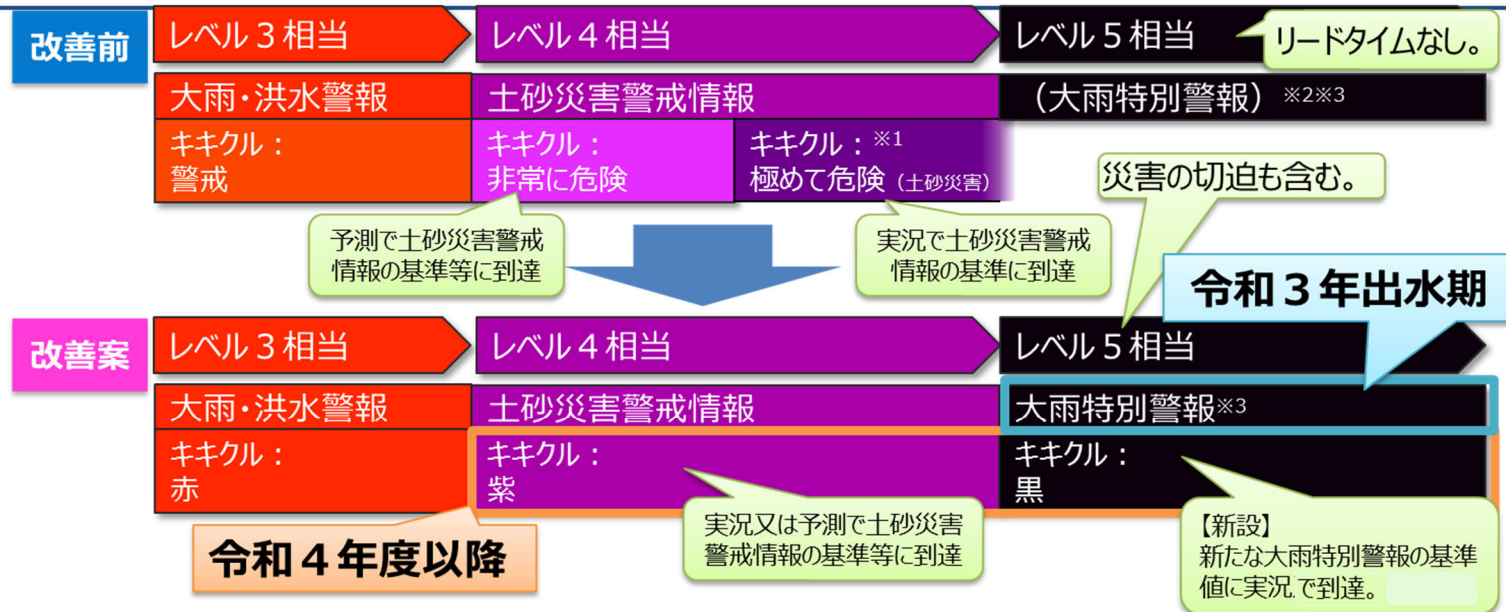
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和3年度実施)

# 防災気象情報と警戒レベルとの対応

【令和3年出水期】 【令和4年出水期】

- **【令和3年出水期～】** 警戒レベル5に「災害の切迫」がある状況も含まれることに伴い、引き続き大雨特別警報を警戒レベル5相当として位置付け、警戒レベル5「緊急安全確保」の発令基準例として「避難指針に関するガイドライン」に記載する。
- **【令和4年度以降】** 新たな大雨特別警報の基準値への到達を示す「キキクル（危険度分布）」の「災害切迫(仮)」（黒）を警戒レベル5相当に位置付けるとともに、警戒レベル4が避難指針に一本化されることを踏まえ、「キキクル（危険度分布）」の警戒レベル4相当も「危険(仮)」（紫）に一本化する。



※1 避難指針（緊急）の発令基準。技術的な改善を進めた段階で、警戒レベルへの位置付けを改めて検討。  
 ※2 市町村長は警戒レベル5の災害発生情報の発令基準としては用いない。  
 ※3 重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に発表し、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和3年度実施)

# 防災情報提供システムでキキクル(危険度分布)のメール通知を開始

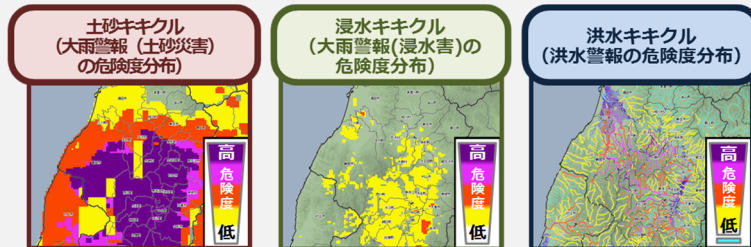
【令和3年6月3日～】

- 大雨時の防災対応に役立てていただくことを目的として、防災情報提供システムによるキキクル(危険度分布)のメール通知\*を開始。
- 警報・注意報のメール通知と同様の仕組みで受信設定ができ、受信したい災害種別や危険度を自分で好きなようにカスタマイズすることができます。

## 受信設定可能な条件

### ● 災害種別

土砂災害、浸水害、洪水又はそれらを総合した危険度のうち、受信したいものだけを選択可能



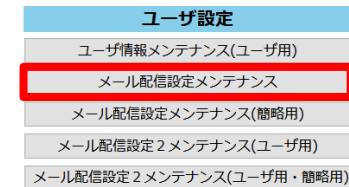
### ● 危険度

早期注意情報以上、「注意」(黄色)以上、「警戒」(赤)以上、「非常に危険」(うす紫)以上、「極めて危険」(濃い紫)以上のいずれか

### ● 配信対象地域

二次細分区域単位又は一次細分区域単位で設定可能

## 受信設定画面のイメージ



	配信の有無				頻度の設定
<b>大雨(総合)</b>	○「非常に危険(避難)」以上になった際に配信	○「警戒(高齢者等避難)」以上になった際に配信	○「注意(避難行動の確認)」以上になった際に配信	○「心構えを高める」以上になった際に配信	○ 配信しない □ 一定期間の再配信を抑制する
<b>土砂災害</b>	○「警戒レベル4(避難)相当」以上になった際に配信	○「警戒レベル3(高齢者等避難)相当」以上になった際に配信	○「警戒レベル2(避難行動の確認)」以上になった際に配信	○「警戒レベル1(心構えを高める)」以上になった際に配信	○ 配信しない □ 一定期間の再配信を抑制する
<b>浸水</b>	○「非常に危険(避難)」以上になった際に配信	○「警戒(高齢者等避難)」以上になった際に配信	○「注意(避難行動の確認)」以上になった際に配信	○「心構えを高める」以上になった際に配信	○ 配信しない □ 一定期間の再配信を抑制する
<b>洪水</b>	○「警戒レベル4(避難)相当」以上になった際に配信	○「警戒レベル3(高齢者等避難)相当」以上になった際に配信	○「警戒レベル2(避難行動の確認)」以上になった際に配信	○「警戒レベル1(心構えを高める)」以上になった際に配信	○ 配信しない □ 一定期間の再配信を抑制する

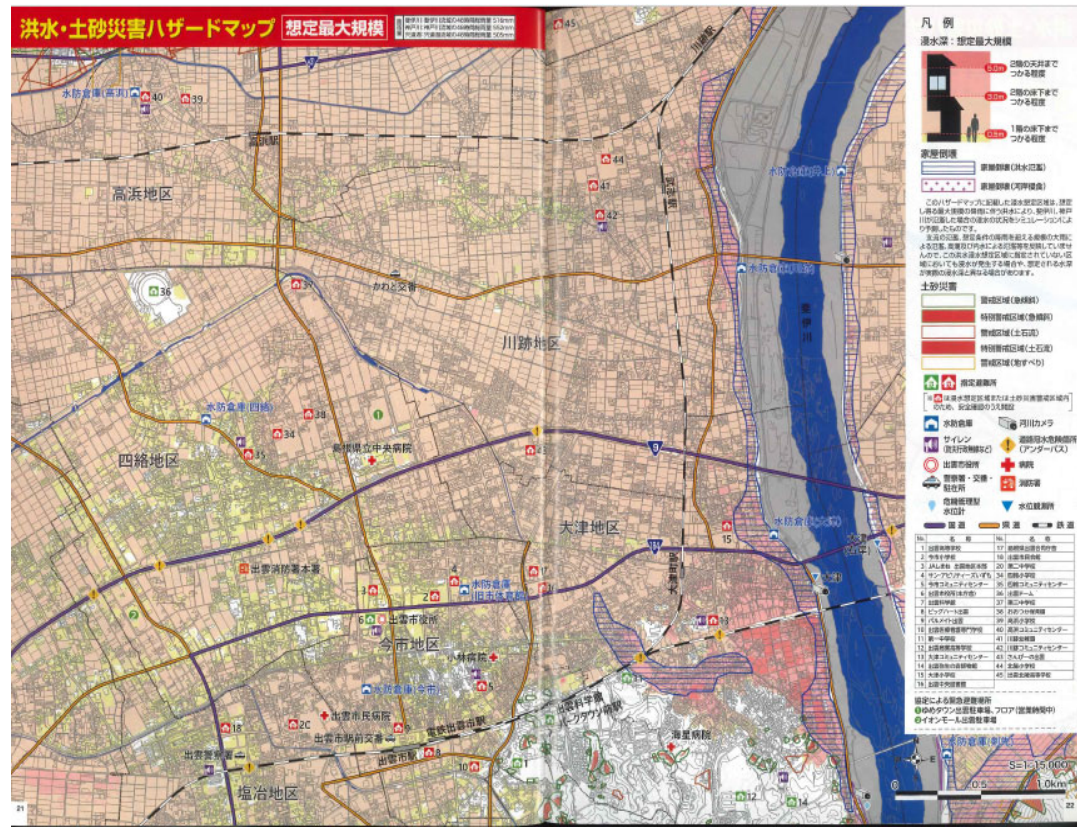
\* キキクル(危険度分布)の通知サービスについては、以下のリンク先に記載の5つの事業者でも実施しています。各社のアプリ等の仕様により通知の条件が異なる場合がありますので、詳しくは各社の説明をご覧ください。

[http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/ame\\_push.html](http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/ame_push.html)

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

国土交通省中国地方整備局による斐伊川水系浸水想定区域図の修正並びに国土交通省出雲河川事務所及び島根県による神戸川（馬木町より上流部）の浸水想定図の公表、令和3年5月の災害対策基本法の一部改正による避難指示への一本化など、防災ハザードマップを最新の情報に更新し、令和3年8月に全戸配布した。  
また、ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練等において周知した。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援

■ 避難確保計画作成を支援するため説明会を開催

- 【概要】
- 開催日: 令和4年1月17日、21日
  - 参加施設: 63施設(小学校14校については別途説明会を実施)
  - 会場: 安来市役所防災研修棟
  - 内容: 計画の作成方法や避難訓練の実施・報告義務等について説明(不参加の施設については個別に説明・助言)



**水防法・土砂災害防止法が改正されました**  
 ~要配慮者利用施設における円滑かつ迅速な避難のために~

※土砂災害防止法の正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」です。

「水防法等の一部を改正する法律(平成29年法律第31号)」の施行により、要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため「水防法」及び「土砂災害防止法」が平成29年6月に改正されました。

これにより、**浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設**の管理者等は、**避難確保計画の作成・避難訓練の実施が義務化**されました。

さらに、令和3年7月にも「水防法」及び「土砂災害防止法」が改正され、**避難訓練の報告も義務化**されました。

※市町村地域防災計画に、その名称及び所在地が定められた施設が対象です。

**○要配慮者利用施設とは**

社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設です。

**例えば**

- 社会福祉施設
  - ・老人福祉施設
  - ・福祉老人ホーム
  - ・認知症対応型老人共同生活援助事業の用に供する施設
  - ・障害者社会参加支援施設
  - ・障害者支援施設
  - ・地域活動支援センター
  - ・福祉ホーム
  - ・障害福祉サービス事業の用に供する施設
  - ・保健施設
- 学校
  - ・幼稚園
  - ・小学校
  - ・中学校
  - ・義務教育学校
  - ・高等学校
  - ・中等教育学校
  - ・特別支援学校
  - ・高等専門学校
  - ・専修学校(高等課程を置くもの) 等
- 医療施設
  - ・病院
  - ・診療所
  - ・助産所 等
- 児童福祉施設
  - ・児童福祉施設
  - ・児童発達支援事業の用に供する施設
  - ・放課後児童健全育成事業の用に供する施設
  - ・子育て短期支援事業の用に供する施設
  - ・一時預かり事業の用に供する施設
  - ・児童相談所
  - ・母子・父子福祉施設
  - ・母子健康相談支援センター 等

**① 避難確保計画の作成**

- 「避難確保計画」とは、水害や土砂災害が発生するおそれがある場合における**利用者の円滑かつ迅速な避難の確保**を図るために必要な次の事項を定めた計画です。
  - 防災体制
  - 避難誘導
  - 施設の整備
  - 防災教育及び訓練の実施
  - 自衛水防組織の業務(※水防法に基づき自衛水防組織を置く場合)
  - そのほか利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な措置 に関する事項
- 避難確保計画が実効性のあるものとするためには、**施設管理者等の皆様**が主体的に作成いただくことが重要です。
- 作成した避難確保計画は、職員のほか、利用者やご家族の方々にも共有し、**日頃より確認できる共有スペースの掲示板などに掲載**しておくことが有効です。



# ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通3

出雲市

## ■ 多様な主体による被害軽減対策

令和3年7月大雨災害の際に外国人向けの防災情報を発信した。



外国人向けの出雲市公式フェイスブック「Curta Izumo」により、広報誌掲載の告知事項などをポルトガル語、英語、やさしい日本語で発信しており、防災情報の発信に加え、様々な行政情報を積極的に発信している。

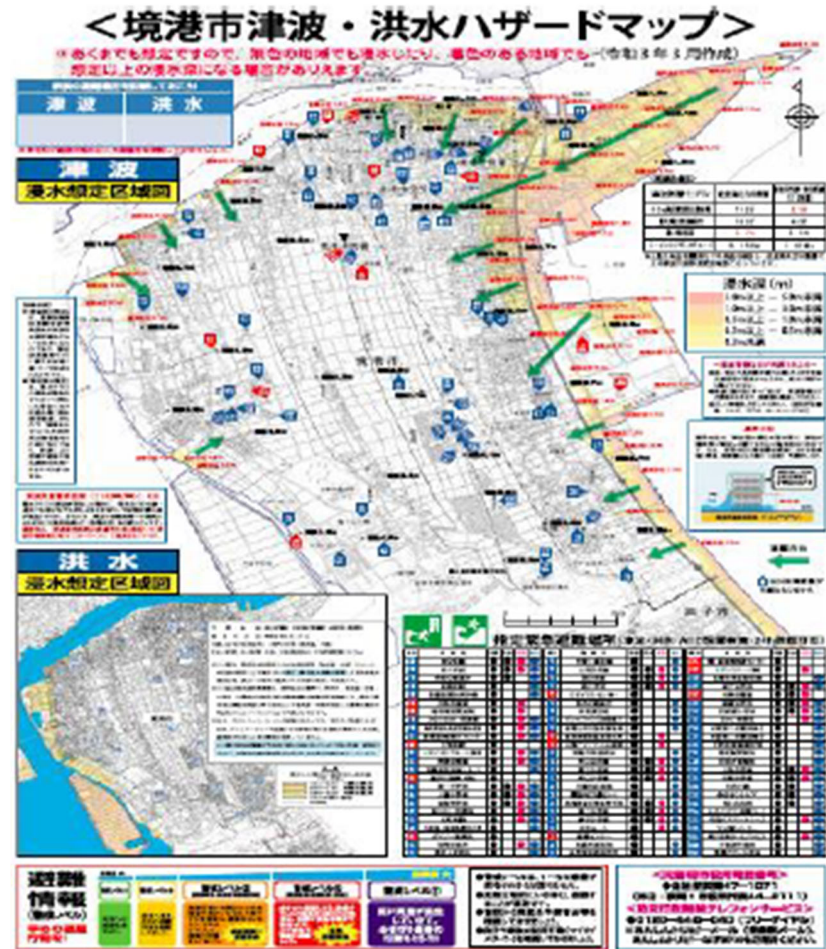
※Curta Izumoとは、ポルトガル語で「いいね 出雲」という意味です。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを更新し、洪水浸水想定区域内の各戸へ配付

- ・ 令和3年3月にハザードマップの一部修正を実施。
- ・ 修正したハザードマップは、4月の市報に折り込み全戸配布及び公民館・ホームページに掲載。出前講座等により継続した周知を行う。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、各戸・事業所等へ配付

- 令和4年3月にハザードマップを更新、4月に市内各戸、交流センター、要配慮者利用施設等に配付及びホームページに掲載
- 出前講座やケーブルテレビ、小中学校の防災学習などで、継続してハザードマップの周知を図る。

**想定最大規模版 洪水 土砂災害** 令和4年1月作成

## やすぎ市民防災マップ 2 十神・社日・島田地区

やすぎ市民防災マップは、大雨によって洪水や土砂災害が起こった場合に、市民の皆さんの避難に役立つように作成しました。雨の降り方や土地の状況などにより、マップでは浸水しない地域が浸水したり、土砂災害警戒区域外の場所で土砂災害が発生する可能性もあります。「注意報」や「警報」などの防災気象情報を確認して、早めの防災行動をとってください。いざという時に的確な避難行動をとれるよう、あらかじめご確認ください。さらに、各ご家庭で避難所までの経路や主要な連絡先を書き込み、すぐに手に取れるところへ保管しておきましょう。

**普通の準備と心得**

家庭や地域での日ごろからの備えがとても大切です。平常時には自分の家や地域の危険箇所を確認しておいたり、自分のための防災マップを作成し、現地なども確認しておきましょう。

**自宅が危険箇所には** 避難しないかを、自治体の危険箇所確認しておきましょう。

**避難所** 避難先を指定する避難所は、災害の種類や状況によって異なります。

**連絡先**

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号

**安来市役所 防災課**  
〒692-8686 島根県安来市安来町 878-2 電話：0854-23-3074  
E-mail: bousai@city.yasugi-shimane.jp

**想定最大規模版 やすぎ市民防災マップ 2 十神・社日・島田地区**

一時退避施設名称	No.	要配慮者利用施設名称
学会安来会館	1	デイサービスセンター(ほほえみの園)
T安来電話交換所	2	グループホームかがやきの園
しまねやすぎ地区本部	3	デイサービスセンターフィットネス
商工会議所	4	特別養護老人ホームやすぎの郷
会社日本海商事安来営業所	5	グループホーム絆
	6	昌寿苑
	7	ことぶきの家
	8	キッズルームにここ
	9	昌寿の家
	10	グループホームきららの家
	11	コミュニティハウスはしま
	12	ふれあい工房フレンド
	13	コミュニティハウスにしき
	14	やすぎデイサービスセンターふれあい
	15	安来第一病院
	16	ローズガーデンやすぎ

**凡例**

指定緊急避難場所 + 指定一般避難所 No 一時退避施設 No 指定福祉避難所

指定緊急避難場所 No 水防倉庫 No 要配慮者利用施設

※適応する災害の種類や開設条件については、裏面の避難所一覧で必ずご確認ください。

**防災情報**

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン: 指定箇所)  
急傾斜 土石流

土砂災害警戒区域(イエローゾーン: 指定箇所)  
急傾斜 土石流 地滑り

早めの避難が必要な地域  
家屋倒壊等氾濫想定区域 ※氾濫箇所・河川・沿岸(家屋が倒壊するおそれのあるところ)  
浸水継続時間 72 時間以上

過去に越水した中小河川や水路、冠水があった道路、アンダーパス等

浸水想定区域(浸水の深さ)

- 10m ~ 20m 未満
- 5m ~ 10m 未満
- 3m ~ 5m 未満
- 1m ~ 3m 未満
- 0.5m ~ 1m 未満
- 0.3m ~ 0.5m 未満
- ~ 0.3m 未満

あゆみ保育園 島田交流センター

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

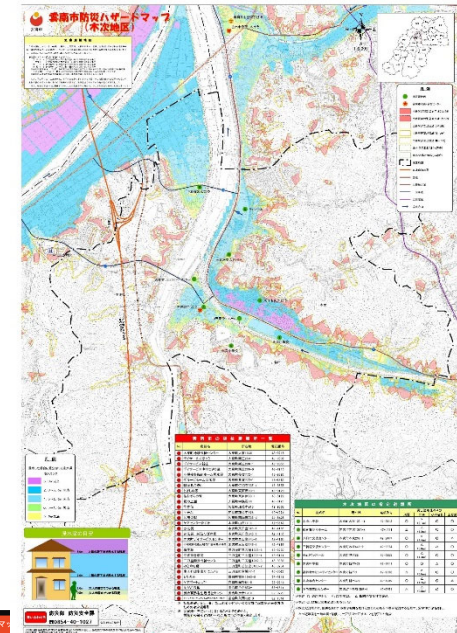
○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し全戸配布したほか、市ホームページ上に公開し、継続して住民への周知を行った。

・令和4年3月に雲南市防災ハザードマップを更新。河川の浸水想定区域、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域を掲載した各地区毎の大判図を作成し、4月に全戸配布。

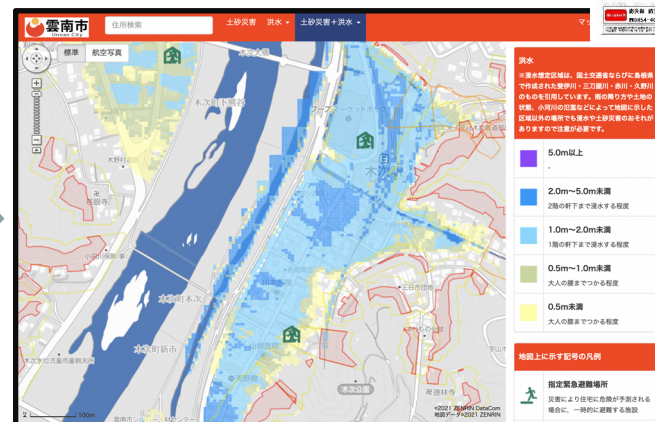
・防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災WEB版防災ハザードマップ」を作成し公開。

パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。

雲南市防災ハザードマップ



雲南市防災WEB版ハザードマップ



# ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

## ■ 多様な主体による被害軽減対策

### ○ 河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス道路管理者等と連携したタイムラインの策定・運用

#### 令和3年度 タイムライン会議等

◆ 斐伊川タイムライン2021版（令和3年4月）

○ 令和3年度は、出水期前に担当者会議を開催しました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面形式による開催としました。

■ 日 時：令和3年6月22日（火）

■ 場所等：書面形式による開催

■ 内 容

- ・ 斐伊川タイムライン（2021年度版）の内容（2020年度版からの修正箇所）及び運用方法の確認
- ・ 令和2年2月に開催されたタイムライン担当者会議で出された意見に対する方針の確認



※R2振り返りの意見等を反映

#### 令和3年度 タイムラインの運用状況

○ 斐伊川タイムラインは、平成31年（2019年）3月に策定されて以来、令和元年度は4回、令和2年度は2回、令和3年度は5回の運用がされました。

○ 令和3年度は、7月梅雨前線（2回）、8月台風第9号、8月前線、9月台風第14号の計5回で、タイムラインレベル4までの運用でした。

年度	事 象	タイムラインレベル
令和元年度	2109年7月梅雨前線(7/18~7/19)	レベル2
	2109年8月台風第10号(8/13~8/17)	レベル2
	2109年8月大雨警報(8/23)	レベル3
	2109年9月台風第17号(9/20~9/23)	レベル2
令和2年度	2020年6月梅雨前線(6/13~6/16)	レベル3
	2020年7月梅雨前線(7/13~7/16)	レベル3
令和3年度	2021年7月梅雨前線(7/6~7/11)	レベル3
	2021年7月梅雨前線(7/12~7/14)	レベル4
	2021年8月台風第9号(8/7~8/11)	レベル3
	2021年8月前線(8/13~8/20)	レベル4
	2021年9月台風第14号(9/16~9/18)	レベル2

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

斐伊川3

出雲河川事務所

■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成

○ 避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練  
(斐伊川水防演習)の実施について

○ 令和2年度、令和3年度及び令和4年度はコロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

令和元年度 斐伊川水防演習(雲南市)

日時: 令和元年6月2日(日)9:00~12:00

開催場所: 雲南市三刀屋町地先(下熊谷大橋上流)

内容: 被害を最小限にとどめるための水防活動において必要となる代表的な水防工法の習熟を重点に、本番さながらの訓練を行い、また、被災現場での活躍が注目されている「排水ポンプ車」「照明車」の設営演習を実施した。

演習工法: 月の輪工、シート張り工、木流し・竹流し工、積み土のう工、改良積み土のう工、釜段工、出雲結い工、洗掘防止応急対策工、排水ポンプ車・照明車設営他

【参加機関】

雲南市水防団  
出雲市水防団  
松江市消防団(水防隊)  
雲南市消防本部  
雲南市  
松江市  
出雲市

島根県  
島根県雲南県土整備事務所  
島根県出雲県土整備事務所  
気象庁松江地方气象台  
国土交通省松江国道事務所  
斐伊川水系災害対策協力会  
中国地方防災エキスパート島根県内事務局  
国土交通省出雲河川事務所

参加人数 約310人



出雲河川事務所長

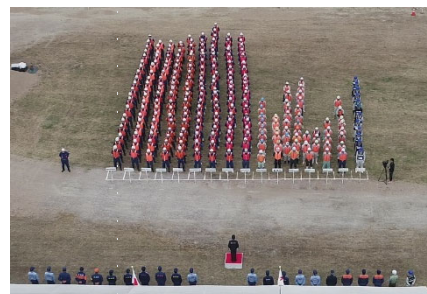
雲南市長



ホットライン演習



消防団によるシート張り工



水防演習開会式



災害対策協力会による出雲結い



一般参加による積み土のう講習会

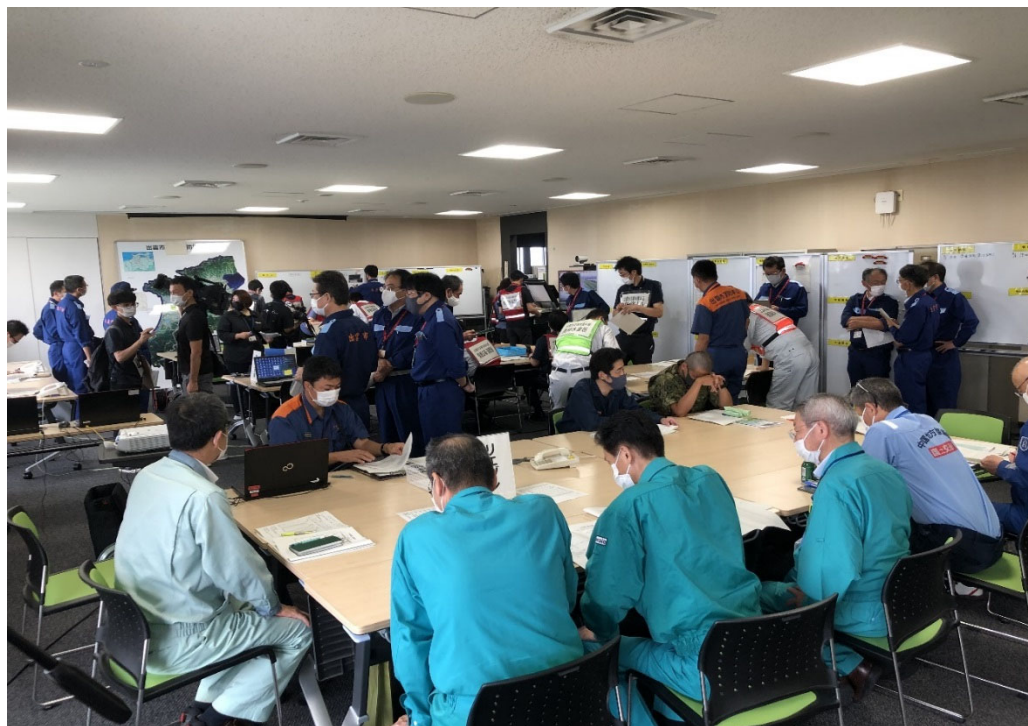
① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■ 多様な主体による被害軽減対策

共通6

出雲市

出雲市防災訓練にて、災害通報の適切な処理、庁内・地区災害対策本部・リエゾン・関係機関との情報共有訓練を実施した。



訓練名 : 出雲市防災訓練  
実施日 : 令和3年9月1日(水)  
場所 : 出雲市役所本庁大会議室、  
くにびき大ホール  
災害想定 : 大雨による土砂災害

令和3年7月大雨災害における課題・検討事項の改善・工夫を検証する目的で、災害対策本部運営訓練、指定避難所の運営・物資の調達訓練、情報共有訓練を実施した。

陸上自衛隊出雲駐屯地、国土交通省出雲河川事務所、島根県出雲県土整備事務所等関係7機関にリエゾンとして参加いただき、情報共有の手順を確認した。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 防災教育や防災知識の普及

共通7

出雲河川事務所

○ 「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知

洪水予報連絡会や水防連絡会において、「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知を行った。

- ・洪水予報連絡会・水防連絡会：令和3年6月21日 資料の配付・確認による書面形式による開催
- ・出前講座：令和3年7月31日 出雲市高松地区

川の防災情報（情報マルチモニタ）

斐伊川	神戸川	赤川	斐伊川	三刀屋川	久野川	斐伊川
灘分	馬木	町上	新伊萱	木次	坂山橋	日の出橋
1.3m	0.35m	0.3m	-0.16m	0.87m	1.69m	1.07m
	0.35m				0.37m	0.51m

地上デジタル放送



○ 小学生を対象とした防災出前講座・避難訓練支援

- 日 時: 令和3年11月14日(日)
- 会 場: 米子市立彦名小学校
- 対 象 者: 米子市立彦名小学校5年生、6年生
- 概 要: 彦名小学校で行われた避難訓練に先立ち、5・6年生の児童を対象に防災知識や避難要領などについて授業を実施した。

防災知識啓発



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通8

松江市

- 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】
- 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

市内小学校等への防災出前授業の実施

防災教育普及のため小中学校へ出前授業を実施している。

○ 日 時: 令和3年6月22日(火)、7月13日(火)  
9月24日(金)、10月19日(火)  
参加者: 鹿島東小学校5年生18人

○ 日 時: 令和3年9月22日(水)  
参加者: 佐太小4年生11人  
コロナ禍のためリモート授業

○ 日 時: 令和3年9月30日(木)  
参加者: 竹矢小4年生50人  
コロナ禍のためリモート授業

○ 日 時: 令和3年10月12日(火)  
参加者: 中央小4年生55人  
コロナ禍のためリモート授業

○ 日 時: 令和3年12月20日(月)  
参加者: 島大附属義務教育学校4年生60人

6月22日(火)鹿島東小5年生授業の様子



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通8

松江市

■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】

○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

市内小学校等への防災出前授業の実施

出雲河川事務所と共同の防災出前授業

防災教育普及のため小中学校へ出前授業を実施している。



○ 日 時: 令和3年10月14日(木)  
会 場: 城北小学校  
参加者: 4年生90人(3クラス)



○ 日 時: 令和3年11月17日(水)  
会 場: 乃木小学校  
参加者: 4年生158人(5クラス)  
(3回に分けて実施)

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通8

安来市

- 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】  
○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

■ 小中学校で出前講座を実施

十神小学校

- 日にち: 令和3年9月22日  
○ 会場: 十神小学校  
※ コロナ対策のため各教室でリモート開催  
○ 参加者: 児童・教諭 / 約380人

防災学習の様子



飯梨小学校

- 日にち: 令和3年9月28日  
○ 会場: 飯梨小学校  
○ 参加者: 児童・教諭 / 8人  
○ 内容: ハザードマップの内容説明など

防災学習の様子



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通8、9、10、16

出雲市

地域、学校、企業等を対象に出前講座を実施した。



地域での防災講座の様子



小学校での防災教育(防災講座)の様子

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通8

鳥取県

○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

防災意識向上への「防災教育」、河川の役割を理解してもらう「河川(砂防)学習会」を実施

令和3年度の実施状況

【防災教育】 10/6 南部町立会見小学校

【河川(砂防)学習会】 6/23 伯耆町立八郷小(佐陀川)

会見小(防災教育)



ドローン体験



八郷小(砂防学習会)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及

共通8

島根県

○ 小中学校、保育所などと連携した地域の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)知識の普及

河川沿いに立地する保育園への出前講座

実施日：令和3年8月26日(木)、12月20日(月)  
対象：平田保育所3～5歳児 145名 (ほか1施設)

【出前講座の内容】

○ 紙芝居「台風がくるぞ」

○ スライド「洪水から命を守るために気を付けること」  
避難するときの合言葉「お・は・し・も」について

出前講座の様子



住民や小学校を対象とした出前講座

実施日：令和3年9月29日(水) 外4回開催  
対象：奥出雲町立布勢小学校4年生 14名 (ほか4地区)

【出前講座の内容】

○ 川の災害(内水と外水)について

○ 避難に必要な情報(警戒レベルやハザードマップなど)の入手方法について

○ 災害から身を守る(防災)ための情報の入手方法について

出前講座の様子



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通9

松江市

○ 防災出前講座や避難所運営ゲーム(HUG)の実施

自治会等への防災出前講座

令和3年度実施実績60回

住民の防災意識の向上を図るため、依頼のあった自治会、事業所等へ出前講座を実施している。

出前講座の様子

実施日：令和3年10月20日(水)  
対象：東出雲地区自治会連合会役員 約20名



防災研修会

実施日：令和3年7月31日(日)  
対象：秋鹿地区小5、小6 約40名



段ボールベッド等の組立体験



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施

安全・安心

4月8日(金) 10:20

雲南警察署からのお知らせ

消防本部からのお知らせ

避難情報(避難指示等)

河川水位計(国・県)

雨量計(国・県)

ポテカ(気象情報)

土砂災害危険度情報(県)

情報カメラ

安全安心メール

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

普段使い慣れているケーブルテレビのデータ放送を活用し、気象情報、河川水位、情報カメラなど、各種防災情報の配信を行った。

河川水位計(国・県)

2022年04月08日 09時40分

河川	斐伊川 西日登	斐伊川 木次	斐伊川 新伊登	久野川 日の出橋	三刀屋川 掛合大橋	三刀屋川 坂山橋
家防可待水位	1.60	2.50	2.50	1.50	1.50	1.80
危険警戒水位	2.70	3.50	3.40	2.20	2.60	2.20
避難判断水位	3.70	4.20	4.30	2.70	—	2.40
危険警戒水位	4.50	4.80	5.00	2.90	—	2.90
04/08 09:40	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:30	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:20	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:10	0.05	1.44	0.59	0.53	-0.01	0.81
09:00	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
08:50	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81

1/4 次の時間↓(下) 1/2 次の河川→(右)

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

表示形式で表示

天気

気温

湿度

雨量

連続雨量

暑さ指数

風向

気圧

情報提供元: 雲南市 青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

2022/04/08 09:57時点

観測時刻	阿用				久野				海潮			
	気温(°C)	湿度(%RH)	雨量(mm/h)	連続雨量(mm)	気温(°C)	湿度(%RH)	雨量(mm/h)	連続雨量(mm)	気温(°C)	湿度(%RH)	雨量(mm/h)	連続雨量(mm)
※) 04/08 15:00	16.3	45.3	0.0	—	14.9	49.0	0.0	—	14.8	47.5	0.0	—
※) 04/08 14:00	16.6	46.3	0.0	—	15.2	50.7	0.0	—	15.0	48.6	0.0	—
※) 04/08 13:00	16.7	49.0	0.0	—	15.4	52.6	0.0	—	15.2	51.4	0.0	—
※) 04/08 12:00	16.5	51.2	0.0	—	15.2	54.5	0.0	—	15.1	54.5	0.0	—
※) 04/08 11:00	15.8	54.5	0.0	—	14.5	54.1	0.0	—	14.6	57.8	0.0	—
※) 04/08 10:00	14.7	59.6	0.0	—	12.9	62.1	0.0	—	13.9	61.4	0.0	—
04/08 09:00	15.2	61.0	0.0	0.0	12.1	58.5	0.0	0.0	14.0	52.1	0.0	0.0
04/08 08:00	13.8	67.9	0.0	0.0	10.0	69.5	0.0	0.0	12.4	58.9	0.0	0.0
04/08 07:00	12.6	75.7	0.0	0.0	9.6	73.3	0.0	0.0	11.1	68.8	0.0	0.0
04/08 06:00	11.1	85.9	0.0	0.0	9.1	77.5	0.0	0.0	10.8	70.0	0.0	0.0

※) は、予測値を表します。

情報提供元: 雲南市 青 トップへ 赤 10分毎表示 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

情報カメラ(河川)(斐伊川)

4月8日(金) 10:26

尾原ダム(上流付近)

斐伊川水系 尾原ダム

尾原ダム(上流付近)

湯村(漆仁橋付近)

木次(西日登)

木次(巖上橋付近)

木次(里熊大橋付近)

三刀屋(伊登三代橋付近)

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

☆ 避難情報、POTEKAによる気象観測情報の提供(6時間先までの雨量等予測)のほか、様々な防災情報を配信し、住民主体の避難行動を支援。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施

雲南市 ・防災出前講座の開催

◇ 防災に関する出前講座の開催

自主防災組織で実施された防災訓練や外国人住民向け防災研修会において講座実施。



○ 地域防災リーダーの育成

松江市では地域の防災リーダーの担い手として、地域防災指導員設置要綱を制定し、現在94名に委嘱状を交付している。

また、地域防災リーダーを増やすため防災士資格取得の支援、研修会の開催等を実施している。

◆ 防災士の資格取得を支援

防災士の資格取得に係る経費を補助(受講料など)

< 資格取得実績 >

令和2年度 10人取得

令和3年度 1人取得

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みを強化

中海3、斐伊川4

島根県

○ 地域防災力向上のための人材育成

島根県

【令和3年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修 実績】

1. 日 時 令和3年8月24日(火)
2. 場 所 くにびきメッセ、いわみーる、市町村役場
3. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約170名
4. 内 容 基調講演「防災と福祉の連携で誰一人取り残さない防災をめざして」  
先行自治体の事例発表
5. 講師 同志社大学社会学部 立木教授 ほか



島根県

【令和3年度 島根県自主防災組織リーダー研修会 実績】

1. 日 時 令和3年11月6日(土)～7日(日)
2. 場 所 安来中央交流センター
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者 約45名
4. 内 容 防災気象情報の利活用について  
(松江地方气象台)  
ワークショップ、まちあるき、災害図上訓練ほか
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授  
山口大学大学院 瀧本准教授 ほか



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

商工会議所と連携したHUGの実施

日 時: 令和3年5月14日(金)  
会 場: まつえ南商工会玉湯支所(松江市玉湯町)  
参加者: まつえ南商工会女性部 13名  
内 容: 避難所運営ゲーム(HUG)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

■ 商工会議所・商工会を通じて会員企業への啓発活動を実施

【概要】

- 時期: 令和3年5月
- 内容: 安来商工会議所・安来市商工会を通じて、啓発チラシ「水害・土砂災害から自らの命、社員の命を守るために!」を会員企業へ配布
- 件数: 安来商工会議所会員/約800件・安来市商工会会員/約300件

～安来市からのお知らせです～

**水害や土砂災害から自らの命、社員の命を守るために!**  
 適時適切な避難を行うために、会社や地域で確認しましょう。

**ステップ ①**  
**職場や周辺地域にはどのような危険があるのか確認しましょう。**

- 安来市が作成している防災マップや地域防災計画※1を見て、河川が氾濫した場合には何m浸水してしまうのか、土砂災害が起こりやすい場所ではないかなど、職場や周辺地域には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 安来市が指定している避難場所※2を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。
- ホームページ等で危険性や避難場所の確認ができない場合は、防災課までお問い合わせください。(裏面)

**ステップ ②**  
**安来市から発令される避難情報※3について確認しましょう。**

令和3年5月20日より市町村から発令される避難情報が新しくなります。\*4

<p><b>高齢者等避難</b></p> <p>避難に時間がかかる高齢者や障がいのある人は、「警戒レベル4高齢者等避難」で、危険な場所から避難しましょう。</p>	<p><b>避難指示</b></p> <p>避難勧告は廃止されます。                  「警戒レベル4避難指示」で危険な場所から安全な場所へ避難しましょう。</p>	<p><b>緊急安全確保</b></p> <p>すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。                  「警戒レベル5緊急安全確保」の発令を受けてはいけません!</p>
---	--	--

**ステップ ③**  
**もしもの時に備えて考えておきましょう。**

- 例えば、以下のような状況も考えられることから、緊急的な対応について、事前に考えておきましょう。
- 例1:大雨等により、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物(最上階が浸水しない建物、川沿いでない建物等)に移動しましょう。
- 例2:外出すべし危険と思われる場合は、建物内のより安全と思われる部屋(上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋)に移動しましょう。

**参考** 避難に関する防災情報の入手方法について

安来市からの防災情報

- 安来市の防災ウェブサイト(安来市防災情報サイト)  
[https://www.city.yasugi.shimane.jp/bousai\\_info/](https://www.city.yasugi.shimane.jp/bousai_info/)  
 安来市の防災情報について掲載しています。  
 なお、電子メールによる防災情報の配信サービスを島根県が行っておりますので、この機会にご登録ください。

**<しまね防災メール登録方法>**

- 安来市を登録する。  
 bousai-shimane@expressmail.jp 宛に安来市を登録します。  
 ※来市を登録しないメールアドレスが選べない場合は、スペース(空白)等を入力して登録してください。
- 配信希望情報等を選択する。  
 登録メールが30分以内に届きます。  
 配信希望など登録の上、メール本体内に記録された登録URLをクリックし、希望する配信情報等を選択してください。  
 配信情報を変更する場合は、登録画面には現在登録している項目が選択された状態で表示されます。

- Yahoo!防災速報のアプリをダウンロードして、通知対象地域に「安来市」を登録、又は位置情報の利用をオンにすることで、市が配信する防災緊急情報をプッシュ通知にて受信できるようになります。(令和2年1月10日より配信開始)
- 行政告知端末やどじょうこテレビ  
 行政告知端末やどじょうこテレビ・安来市HPなどを使用し、避難情報を伝えられます。

その他の機関からの防災情報

- 島根県の防災ウェブサイト(しまね防災情報)  
<http://www.bousai-shimane.jp/>  
 島根県内の防災情報について掲載しています。
- 気象庁ホームページ  
<http://www.jma.go.jp>  
 警報・注意報、台風情報、解析雨量など、気象庁が発表している防災気象情報を掲載しています。
- テレビ  
 ニュースや天気予報番組だけでなく、データ放送では、気象情報や防災情報について常時放送しております。

【お問い合わせ先】 安来市役所 防災課 電話:0854-23-3074  
 FAX:0854-23-3152

○ 報道機関との連携

## 報道機関との懇談会を定期的開催

- ・ Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を  
出雲河川事務所・浜田河川国道事務所と共同開催
- ・ 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- ・ Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ  
効果的・効率的な連携を実現



### 【開催実績とテーマ】

- |     |            |  |
|-----|------------|--|
| 第1回 | 令和3年 6月 9日 | 「顕著な大雨に関する気象情報について」「メディアとの連携について」                      |
| 第2回 | 令和3年10月14日 | 「住民に伝わる情報を目指して」「令和3年8月出水の概要」<br>「無堤部における氾濫発生情報の発表について」 |

## ○ 報道機関との連携

### ◆ 報道機関と松江地方気象台、出雲河川事務所、浜田河川国道事務所との合同懇談会を開催

地域住民に情報を提供している新聞・テレビ・ケーブルテレビ、コミュニティFM等の特性を活かし、住民が行動を起こすことにつなげるため、報道機関との意見交換会を実施

### ◆ 開催状況

(第1回)

○ 日時: 令和3年6月9日(水)

○ 場所等: Web会議

○ テーマ

- ・「顕著な大雨に関する情報について」
- ・「メディアとの連携について」

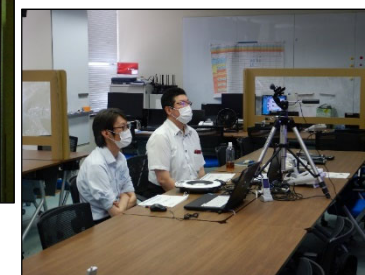
(第2回)

○ 日時: 令和3年10月14日(木)

○ 場所等: Web会議

○ テーマ

- ・「住民に伝わる情報を目指して」
- ・「令和3年8月出水の概要」
- ・「無堤部における氾濫発生情報の発表について」



令和3年6月9日 報道機関と松江地方気象台との合同懇談会(Web会議)



## 災害リスクの現地表示 「まるごとまちごとハザードマップ」 (想定浸水深表示板設置の推進)

### <実施状況>

「ハザードマップの見える化」により、水害意識の向上・防災情報の更なる周知を進める。


・米子市と連携し、米子市明道公民館(米子市東町)に設置(令和3年度)

※ 県が米子市へ浸水表示板を提供、市が設置

### 令和3年度 実施状況(米子市)

こうずいそうていしんすいしん  
洪水想定浸水深  
Floodwater depth estimation


0.5~  
3m



この場所では0.5~3m浸水する可能性があります  
影響をおよぼす河川：白野川 法勝寺川 加茂川

Estimated depth of floodwater is 0.5-3meters at this area.  
There is risk of flooding from rivers: Hino, Hosshouji, Kamo riv.

このハザードマップはここから確認できます  
The flood hazard map is available on the internet.



米子市

### R4.3.30の設置式の様子(公民館長と防災安全監)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 住民一人ひとりの避難計画(マイ・タイムライン)の作成支援

松江市では令和2年度に全戸配布した防災ガイドブックにマイ・タイムラインに関する項目を掲載。出前講座等で防災ガイドブックを活用し、マイ・タイムラインについて周知等を行っている。



防災ガイドブック  
27、28頁

**② マイ・タイムラインの作成**

避難指示などが発令されたとき、  
 “自分だけは大丈夫” と思ったことはありませんか？  
 いざというときにあわてず行動するために、いつ、何をやるのかを整理しておきましょう。  
 それが、マイ・タイムラインです。  
 家族でよく話し合って、マイ・タイムラインをつくってみましょう。

**作成例**

台風・大雨など

ハザードマップを確認して自宅の危険度を記入しましょう！

家族全員の行動を考えておきましょう！

【国土交通省より出版】

（〇〇時） いざという時にどう動く!? 保存版

**まつえマイ・タイムライン**

自宅の危険度

洪水浸水予想 2.0 m

土砂災害警戒地域 (〇) (外)

津波浸水予想 0 m

私の避難場所は、 ( ) です。

レベル	1	2	3	4	5
避難準備情報	早期注意情報	注意情報	避難準備	避難指示	災害発生
避難行動					
避難場所					
避難経路					
持ち出し品					
家族の行動					

（ ） (時) いざという時にどう動く!? 保存版

**まつえマイ・タイムライン**

自然災害から自分たちの命を守るため、災害が近づくとあらかじめ取るべき行動を決めておく。いざというときの避難行動に役立ちます。自分の行動予定表「マイ・タイムライン」を作ってみましょう。

自宅の危険度

ハザードマップで調べた自宅の危険度を記入しておきましょう。

洪水浸水予想 m

土砂災害警戒地域 (〇) (外)

津波浸水予想 m

私の避難場所は、 ( ) です。

レベル	1	2	3	4	5
避難準備情報	早期注意情報	注意情報	避難準備	避難指示	災害発生
避難行動					
避難場所					
避難経路					
持ち出し品					
家族の行動					

携帯を充電 ガソリンを入れる ( ) に連絡 コロナ禍では分断避難を考へよう

避難準備開始 避難開始 持ち出し品の ( ) を確認

自宅の2階 避難・他人宅 避難所

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

マイ・タイムラインの作成勧奨について市ホームページに掲載した。また、出前講座や、地区防災訓練等において周知した。

音声読み上げスキップ

English Portuguese 簡体 繁体 英語

出雲市 IZUMO

市民のくらし 出雲市データ 事業者向け

現在位置: [トップページ](#) > [市民のくらし](#) > [いざという時に](#) > [お知らせ](#) > マイ・タイムラインを作りましょう

### マイ・タイムラインを作りましょう

**マイ・タイムラインとは**

マイ・タイムラインとは、風水害が発生するかもしれないとき、避難行動の目安とするために、一人ひとりがあらかじめ避難にそなえた行動を決めておくものです。

自らの災害リスクを知り、どういつタイミングでどのような避難行動をとるのか考え、マイ・タイムラインを作ってみましょう。

**マイ・タイムラインの作り方**

家族で話し合いながら、以下のように進めてみましょう。

- ハザードマップを見て、自宅の位置を確認しましょう。浸水した場合の深さや土砂災害の危険の有無を確認します。
- 近くの避難所を確認しましょう。避難先は、市の指定避難所だけでなく、安全な親戚・知人宅も考えてみましょう。
- 避難経路と避難先を決めましょう。安全に避難できるようルートを考えてみましょう。
- マイ・タイムラインをつくりましょう。いつ、どのような行動をするのか、マイ・タイムラインに書き込みましょう。

### マイ・タイムライン 記入例

名前: 出雲 隆務

警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	避難に関する情報	自主避難など 注意の呼びかけ	高齢者等避難	避難指示	緊急 安全確保
必要な情報 (およその時間)	<input type="checkbox"/> 大雨に関する情報 <input type="checkbox"/> 河川の氾濫に関する情報 <input type="checkbox"/> 土砂災害に関する情報	大雨・洪水注意報 ●氾濫注意情報 ※氾濫情報が発表されない	大雨・洪水警戒報 (大雨や洪水の2～3時間前) 氾濫警戒情報 ※氾濫情報が発表されない	氾濫危険情報 (暴風時～1時間前) 土砂災害警戒情報 (土砂災害の危険度が最大2時間前程度)	災害発生 (または切迫)
行動	私と家族 テレビで気象情報や水位の情報を確認 (リモコンボタンをつか) マイ・タイムラインを再確認	避難準備の開始 準備にかかる時間(40分) ハザードマップで安全な避難経路の再確認 ハザードマップで安	準備に要する時間40分 避難開始 避難にかかる時間(20分)	避難に要する時間(20分) 避難完了 避難する場所 ○○小学校	

(注意) 警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこの順番で発表されるとは限りません。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 住民一人ひとりの避難計画(マイ・タイムライン)の作成支援

■ マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは住民が一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成、公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どのようなタイミングで避難することがよいのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

■ 令和3年度 マイ・タイムライン作成支援状況

マイ・タイムラインを住民が自ら作成するための支援、普及のため、各地区の民生委員や自治会関係者に対して、斐伊川や神戸川の水害リスクや防災情報と合わせて、マイ・タイムラインの目的や検討・作成方法について出前講座で説明を行いました。

- ・ 日時：令和3年4月5日(月)
- ・ 場所等：川跡コミュニティセンター
- ・ 対象者：川跡地区民生委員(15名)

- ・ 日時：令和3年7月31日(土)
- ・ 場所等：高松コミュニティセンター
- ・ 対象者：高松自治協会関係者(10名)



令和3年4月5日 出前講座(川跡地区)



マイ・タイムライン検討ツール

○ 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施

松江市では防災訓練を地区主体で実施するが、その際に参加し、研修での講師を務めるなどの支援を実施している。

また、それに加え、今年度は上下水道局と連携し、乃木地区の防災訓練を実施した。

乃木地区防災訓練

実施日：令和3年11月20日（土）

会場：乃木公民館

参加者：乃木地区住民約40名



津田地区防災訓練

実施日：令和3年6月10日（水）

会場：津田公民館

参加者：町内会役員 約30名



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組  
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

地区災害対策本部(自主防災組織)と連携し、新型コロナウイルス感染症対策を講じた避難所開設・運営訓練を実施した。



出雲市佐田地域の防災訓練の様子

新型コロナウイルス感染症対策として購入した避難所用資機材(ワンタッチパーテーション、段ボールベッド等)を、令和3年7月、8月の災害時に避難所で活用した。

また、新型コロナウイルス感染症流行下における避難所運営を出前講座や地区防災訓練等において、住民の皆さんに体験していただいた。

## 支え愛マップの主な取り組み

支え愛マップの取り組み支援等について、次のような取り組みを実施している。

### ① 支え愛マップづくりインストラクター養成研修

【対象者】市町村社会福祉協議会職員、市町村職員

【内容】市町村及び社協職員等を対象とした研修会を実施し、マップづくりの意義やノウハウを学び、各地区においてマップづくりを広めることで災害に強い地域づくりを推進する。  
今年度も開催。

【R3実績】オンラインによる開催。[8/11、8/20]

### ② 支え愛マップづくりの取組状況

【目標】40地区

【R3実績(R4.2月末時点)】新たに53地区が作成

### ③ その他

【取組み時に活用いただきたい動画】～コロナ禍における支え愛マップづくり～(県社協作成)

[https://youtu.be/4ByGD\\_J2V\\_o](https://youtu.be/4ByGD_J2V_o) (YouTubeにて公開)

取組状況



支え愛マップ作成状況



支え愛マップ完成

救急救命が必要な場合を見越しての訓練状況



⇒支え愛マップづくりに際し、水害・土砂災害に対する安全な避難場所等の確保などを防災部局・土木部局が連携して助言するとともに、マップを活用した訓練を行い、地域防災力の強化を図っていく。 54

- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
- ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化

○出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施

- 洪水に対しリスクの高い区間である重要水防箇所を点検(視察)
- 各市毎にマイクロバスで移動し、現地において重要水防箇所を確認
- 現地にて重要水防箇所の評定基準等の説明

【令和3年度】

重要水防箇所の合同点検(視察)

開催日：令和3年6月14日(月)～6月24日(木)

6月14日	米子市管内
6月15日	出雲市管内
6月17日	安来市管内
6月18日	松江市管内
6月22日	境港市管内
6月24日	雲南市管内

【令和4年度】

出水期までに合同点検を実施する予定



出雲市 (R3年6月15日)



安来市 (R3年6月17日)



## ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施

### ■水防活動の効率化及び水防体制の強化

斐伊川5

出雲河川事務所

○斐伊川伊川水防演習と合わせて、水防専門家を講師とした水防工法の講習会を実施予定であったが、令和3年度、令和4年度はコロナウィルス感染拡大防止のため開催を中止した。  
○水防工法に関する資料及び情報について提供予定。

令和元年度は、6月2日(日曜日)に雲南市三刀屋町下熊谷地先の斐伊川高水敷にて開催。

### 水防専門家による水防工法の指導



シート張り工



釜段工



月の輪工



竹流し工



積み土のう工



ロープワーク

- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
  - ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化

斐伊川6  
共通17

出雲河川事務所

## ○備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

- 水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催。
- 関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認。
- 関係機関の水防連絡体制（系統）を確認。
- 水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。

### 斐伊川水系水防連絡会

【令和4年度】

令和4年6月17日に開催。

【令和3年度】 【令和2年度】

コロナウィルス感染拡大防止のため書面配布により実施。

【令和元年度】

開催日：令和元年6月20日（木）

会 場：松江国道事務所 大会議室

参加者：国、鳥取県、島根県、境港市、米子市、安来市、松江市、出雲市、雲南市等の担当者

## ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組

### ■施設運用の確実な実施

#### ○排水施設の操作説明会の実施

- 令和3年5月28日～6月10日にかけて、各市毎に操作委託を行っている操作員及び市の担当職員を対象に講習会を実施。令和4年度は6月1日～9日に実施予定。
- 講習会は、出水期前に水位等の情報入手方法、操作要領の把握、適切な施設操作及び点検を行うこと等を目的とし、座学と現地における操作及び点検方法の説明を実施。

#### ○講習会実施日（令和3年度）

- 5月28日 安来市
- 6月2日 境港市、松江市（江島地区）
- 6月4日 米子市
- 6月7日 松江市（朝酌地区）
- 6月9日 松江市（東出雲地区）
- 6月10日 松江市（本庄地区）

※松江市は広域であるため、ブロックに分けて実施



安来市会場 (R3. 5. 28)



福井中川排水門 (R3. 5. 28)

#### ○講習会の説明内容

- ・ 排水門操作に関する留意事項
- ・ 水位情報等の入手方法  
（電話応答、川の防災情報、潮位予測情報等）
- ・ 操作要領（操作水位）の確認
- ・ 適切な操作及び点検方法について
- ・ 不具合が発生した場合の対処方法
- ・ 操作記録簿の作成方法



田代川排水門 (R3. 6. 2)



大井中溝川排水門 (R3. 6. 7)

③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策  
 ■排水活動に資する基盤等の整備

斐伊川7

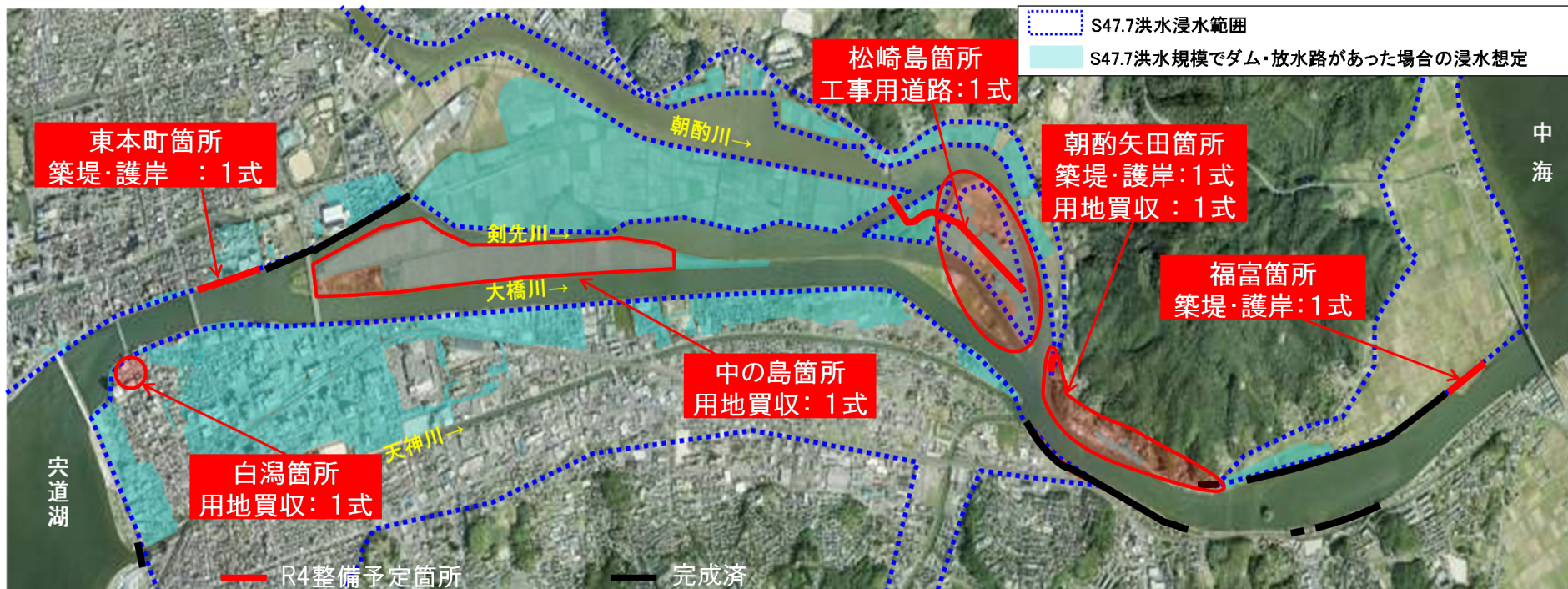
出雲河川事務所

○大橋川改修

下流拡幅部の用地交渉、堤防整備の促進、平成18年豪雨により浸水した地区の堤防整備を促進させ、早期に安全性の向上を図ります。  
 令和4年度は、下記地区における築堤護岸、用地補償等を実施します。



H18.7浸水状況:東本町(松江市)



○ : 令和4年度実施箇所

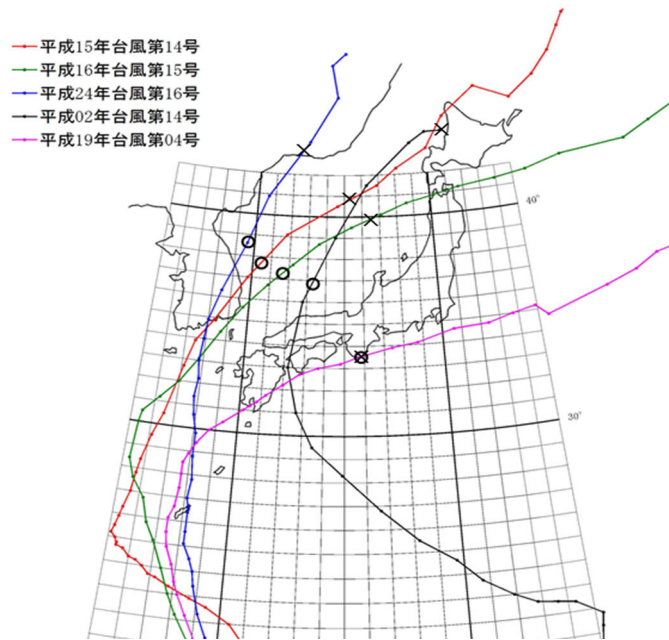
③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組

■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等

○想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表

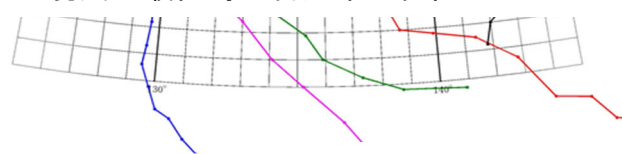
○高潮の予測・予測手法の検討

- ・「高潮浸水想定区域図作成の手引き（H27.7）」を参考に、中海における高潮シミュレーションを実施中。



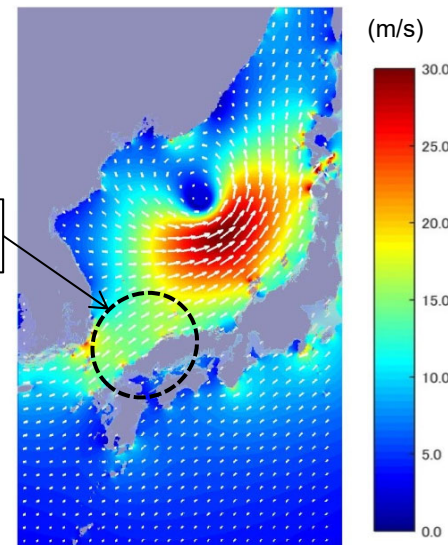
× : 境潮位偏差最大時の台風中心位置

○ : 境気圧最低時の台風中心位置



台風コースの選定

台風通過後の風場の状況が再現できていることを確認



中海モデルによる風場の再現状況  
(平成15年台風による再現検証)

➡ 高潮推算